



国宝指定

ようこそ歴史の入口へ

建国神話の主人公・瓊瓊杵尊(ニギノミコト)を祀る南九州最大の神宮「霧島神宮」。創建は6世紀まで遡り、1715(正徳5)年に薩摩藩主・島津吉貴によって現在の社殿が建立・寄進され、1989(平成元)年には国の重要文化財の指定を受けました。杉木立に映える朱塗りの本殿は崇高な美しさを誇り、建物に施された色鮮やかな彫刻・絵画や社殿の構成が高く評価され、2021(令和3)年11月に国宝に指定されました。



写真協力：公益社団法人 鹿児島県観光連盟

霧島神宮 <https://kirishimajingu.or.jp>

1715年建立

霧島神宮 本殿 幣殿 拝殿

お祝い申し上げます

鹿児島グルメ・観光・特産品



日当山醸造株式会社



株式会社ヒラヤマ食品



霧島神宮前茶屋



霧島神宮すぐ近く

Materia マテリア



絶景を楽しもう
霧島神話の里公園



霧島錦江湾クルージング



霧島温泉市場
トントン亭



株式会社ナガミネ



飲酒運転は法律で禁じられています。